

1部：絶対十字架(ルカ 13:31-35)

サタンはイスラエルを駄目にしたのと同じやり方で、教会(信者)も無気力になり荒れるように働く。そのサタンのしわざとは。

1. 十字架のないキリストを

- 1) 政治的革命家
- 2) ご利益の神
- 3) 民族主義のヒーロー
- 4) 同情(福祉)の天使
- 5) 理念と思想

2. 真のキリストへの反発

- 1) イスラエルの歴史
- 2) 選ばれた民
- 3) 律法
- 4) 飴とむち
- 5) 多くの預言者

3. 絶対十字架

- 1) キリストなら
- 2) 絶対解決不可能な原罪
- 3) 神様の方法
-創世記 3:15、出エジプト 3:18、
イザヤ 7:14、ヘブル 10:20
- 4) 唯一の道
ヨハネ 14:6、使徒 4:12
- 5) ヨハネ 19:30

キリストの十字架が絶対必要な理由を知り、認めて、告白しよう！

絶対十字架じゃないといけない真の問題を認めて、今まで問題だと思っていたことが騙されたことで問題でないこと

を宣言して、縛られずにキリストを告白しよう！キリストにあって新しくなったことを告白して、御座のやぐらが自分の中に建つことを信じて祈ろう(ローマ 5:1-2)。

**2部：真の希望-神様の主権
(創世記 45:1-5)**

暗闇に覆われて、わけも知らずに苦しきさまよっている現場に、真の光を照らすために信者は派遣されているので、サタンはそれを妨げるために、条件や環境、状況を困らせて落胆させ、諦めさせようとしているが、返ってそれらは希望の材料になる。なぜ？

1. サタンがいくら暴れても福音を止めることは出来ない。

- 1) 十字架
- 2) 異端の濡れ衣
- 3) 迫害
- 4) 教会解体
- 5) 世俗化
- 6) ヨセフの苦難

2. 神様はサタンの暴れさえ用いて契約を成し遂げられる。

- 1) 神様の許し
- 2) 家庭内問題-夢
- 3) 奴隸-エジプト
- 4) 濡れ衣-王室
- 5) 忘れられ-30才
- 6) 合わせて-総理大臣

7) ローマ 8:35-37、8:28、ピリピ 1:21、
ローマ 5:2

3. 神様の主権を信じるなら、契約にすべてをかける。

- 1) 教会のミッション-証人の教会
①聖書の伝道運動
②総会と日本の教会
③47、1千
④237(5000)
- 2) 個人のミッション-

①キリスト Only の信者(神の国)
+5 基礎

②出会い ③家庭 ④業
⑤地域に神の国のこと

- 3) 現場のミッション-御言葉の運動
(教会と共に)
- 4) キャンプ 5) 巡回 6) 237(5000)

良いこと悪いことすべてをこの契約に照らして解釈しよう！この契約を握って祈り、御座の力を体験しよう！

1部-ルカ 13:31-35 絶対十字架

なるほど/サタンは教会(信者)を駄目にするために、十字架のないキリストに走らせ、結局真のキリストに反発するように仕掛けるが、人間(自分)の解決不可能な原罪がわかって、「キリストの十字架は絶対」と告白すると暗闇は砕かれる。

ならば/キリストの十字架が絶対必要な理由を知り、認めて、告白しよう！絶対十字架じゃないといけない真の問題を認めて、今まで問題だと思っていたことが騙されたことで問題でないことを宣言して、縛られずにキリストを告白しよう！キリストにあって新しくなったことを告白して、御座のやぐらが自分の中に建つことを信じて祈ろう(ローマ 5:1-2)。

2部-創世記 45:1-5 真の希望-神様の主権

なるほど/サタンがいくら暴れても福音は止められないし、そのサタンの暴れさえも用いて契約を成し遂げられる神様の主権を認める信者は契約にすべてをかけるようになる。

ならば/教会のミッションの中で個人のミッションを見つけて、良いこと悪いことすべてをこの契約に照らして解釈し、契約を祈り御座の力を体験しよう！